

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報

議 題	大学
日 時	<p>平成28年7月13日(水)</p> <p>① 知事との意見交換 ② 市長との意見交換 ③ ④大学統合についての意見交換</p> <p>上山特別顧問・亀山特別参与・本多特別参与 11時20分～12時10分(①)、13時20分～14時30分(②)、 15時10分～15時40分(③)</p> <p>安川特別参与 11時20分～12時10分(①)、13時20分～14時30分(②)、 15時10分～15時40分(③)、15時50分～18時15分(④)</p>
場 所	<p>大阪府庁 知事室(①)</p> <p>大阪市役所 中応接室(②)、会議室(③④)</p>
出 席 者	<p>(特別顧問・特別参与)： 上山特別顧問、亀山特別参与、本多特別参与、安川特別参与</p> <p>(職員等)： 大阪府知事 大阪府府民文化部(副理事、府民文化総務課課長補佐) 大阪市長 大阪市経済戦略局(大学支援担当部長、大学支援担当課長、課長代理) 大阪府市副首都推進局 (企画推進担当部長、事業再編担当課長、課長代理) 大阪府立大学(統合準備室長、課長補佐)(③) 大阪市立大学(大学改革・戦略課長、課長代理)(③)</p>
論 点	<p>○大学統合について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大学TFの活動状況について(①②)</li> <li>・各戦略領域における検討の方向性の整理について(③)</li> <li>・スマートエイジングについて(関係者インタビュー)(④)</li> </ul>

<p>主 な 意 見</p>	<p>○新大学では、様々な教育・研究分野を網羅し、一定規模を持つことや、行政との連携などで強みが発揮できる領域がある。そういった領域への展開の可能性について、戦略領域として整理している。</p> <p>○大都市大阪にある大学として、GDP を上げるのに貢献できる存在となる。</p> <p>○戦略領域については、行政との連携で大都市問題の解決に取り組む広い意味でのシンクタンクという観点と、従来の府大・市大の強みを生かして成長分野に入り込んでいくという観点で、議論を整理したい。</p> <p>○「スマートエイジング・シティの具体化手法」（府平成 28 年 3 月公表）に記載されている先進事例は、我々の議論のイメージを具体的に表す良い事例である。</p> <p>○シンクタンク構想の鍵は、行政が戦略テーマを提示し大学の研究とどのようにリンクさせられるか、大学においてはいかに分野横断的に関われるか、また、行政との一体をどのようにデザインするのかである。</p>
<p>結 論</p>	<p>○引き続きそれぞれの戦略領域における検討を深めていく。</p>
<p>説明等資料</p>	
<p>関係部局 （ 室 課 ）</p>	